

福知山環境会議幹事会議事録

第11回（令和2年2月25日（火））

出席者：田倉代表、土田副代表、森田、芦田、田村、中尾、佐藤、足立、大槻、井上副代表、井上事務局長、小牧、桐村、岩木、梅田

●報告事項

（1）各プロジェクトの活動報告について

・由良川・里山プロジェクト

2月16日（日）に予定していた明智藪整備及び門松作りが雨のため中止となった。次回は3月8日（日）に行う予定である。

来年度も近畿建設協会の補助金を利用したいと考えている。

→足立さんより、来年度の「イル未来と2020」について、明智藪をメインにすることを考えているとの意見あり。PHEV車の電力を使い、プロジェクトマップを構想しているとのこと。災害対策などにも絡めて、企画できればと考えている。

・ゴーヤ先生による広報活動プロジェクト

新型コロナウイルスの影響もあり、イベントなどへの参加はしていない。

お城まつりについては、現在のところ中止とは決まっていない。今後の動向を見て、商工会議所の判断で実施か中止が決定される。動員については、例年通り協力をお願いしたい。

・みどりのカーテン実施率日本一プロジェクト

来年度のゴーヤ苗配布会について、計画を策定した。内容については、広報ふくちやま4月号で広報する予定。今年はゴーヤだけではなく、へちまも配布したいと思っている。海洋プラスチックの問題もあり、へちまを台所スponジの代用品として紹介する。スponジの自給自足を目指す。

・福知山グリーン生活情報マップ作成活動プロジェクト

「ぐりちょ」を多くの方に知ってもらうために、福知山市立図書館のスponサー制度を利用し、「alterna（オルタナ）」という雑誌を購入する。その本に「ぐりちょ」を紹介するチラシを添付し、多くの市民の目に触れるような広報をしていきたい。雑誌の値段は880円で年4回発刊される。支出予定額は3,500円程度。

●協議事項

・新型コロナウイルス感染症にかかるイベント等の対応について

福知山市としての対応方法について、2月26日の記者会見で発表させていただく予定である。各イベントについて中止等の対応をとることになる可能性もある。幹事会等人が集まる場合には、マスク等の着用をお願いしたい。

- ・ホームページの見直し等 広報について

前回の幹事会でも意見があった、ホームページの内容などについて、福知山環境会議がどんな団体なのかわからないという意見が出たが、誰もが見やすい（様々な機能を付けたり、システムを外注したりする）ホームページを作るとなると、予算的にも難しい。検索する人に、それぞれで感じ方も違うため、現状のままでいくこととなった。

- ・令和元年度会計収支状況について

年度末までに使用できる金額は今後支出のものを差し引いて、約1万円程度。計画的に予算について使うことができていることを確認。

- 今後の行事について

新型コロナウイルス感染症の影響により、サケ稚魚の放流会及び生ごみ堆肥化教室は中止することが決定した。

※3/8（日）の由良川竹林整備（9：00～15：00）については、福知山環境会議関係者のみで実施する予定。

- その他（意見など）

- ・意見等があれば事務局まで御連絡をお願いいたします。

- 次回幹事会開催予定日

3月24日（火）午後6時30分から
環境パーク リサイクルプラザ2階 会議室

